

総務部長 (1)基本的に市内業者を優先しているが、最小限の参加業者数を満たすことができない場合などは、一般競争入札の主たる目的である競争性が損なわれるということから、進市内業者を追加することとしている。

一般競争入札の条件については、指名委員会において条件付一般競争入札の条件設定を定め対応しているが、基本的には市内業者を第一義的に考え進めている。

都市整備部長 (2)移住・住みかえ支援機構については直接市が関与する仕組みではないが、手続きとしては利用される方が機構の情報員に登録し、事前相談や予備診断の後、利用申込書を提出し、機構が指定する宅地建物取引業者と媒介契約をするものである。必要に応じ、補強改修工事を利用者負担において行うが、本市としても、耐震診断や耐震改修工事については、補助制度もあり、部分的なこの制度の利用も可能と考える。

市長 本市においても、平成17年度に高齢者向け優良賃貸住宅活用の話があったが、建設には至っていない状況である。今後、高齢者向け優良賃貸住宅については、特に中心市街地活性化を図るためにも、街なか居住の推進に向けて前向きに取り組みたい。

**明確な見通しが欠落
市立病院と職員の方向性について**

村崎議員

(1)市立病院について

公設民営化する上で重要なのは、どのような民間病院と、どのような契約内容を結ぶかだ。契約内容と方向性、病院選定の基準について教えて欲しい。また、230名もの職員の立場はどうなるのか。看護師を市役所職員として再雇用することはあるのか。民間病院を含め、看護職への再就職支援をするべきではないか。

(2)大村市の観光戦略について

ながさき巡礼、キリシタン観光という、新たな観光商品が開発されている。大村市は空港があるため起点と終点だ。絶好の機会と立地を活かし、仕掛けを打つべきだ。大村市は、これからのような立ち位置を目指すのか(ポジショニング)、観光客に対してどのような観光商品(プロダクト)と場所(プレイス)を提供するのか、そして、どのように広報・営業活動(プロモーション)を展開していくのか?

市長 (1)あくまで市が設置する病院である。地域の中核的病院と

しての重要な役割を担いながら、引き続き市の責任として、救急医療をはじめ、予防医学、感染症対応等の政策医療については確保していきたい。

企画部長 指定管理者の決定について、審査会を設け審査していただくことにしているが、その中に医業経営に詳しい税理士等を予定している。

病院事業管理者 原則として希望する職員は全員引き継いでいただくようお願いする。募集要項の中に希望する職員については優先的に採用することを選定条件にしている。極めて例外的に希望したが採用されない職員については職種変更等の方法で対



空港大橋入口に建つ天正遣欧少年使節顕彰之像

応したい。なお、職種変更を希望されない場合には、再就職のあっせんについても考えていく。

市長 (2)昨年3月に歴史観光立市を目指して、観光振興計画を作成したが、この中で具体的に対応している。県がキリシタン観光を重点施策に位置付けている中、大村市としてもJR等観光関連機関と協力しながら、史跡ウォーク等の事業を推進したい。また、大村市はゲートシティとして優位性を持っており、滞在していただくような仕掛けをしていきたい。

**高層の市営住宅が
必要ですか？**

伊川議員

(1)都市整備行政について
上駅通り再開発事業に関連して、市営住宅、駅前アパートの建て替えが計画されている。

水主町の市有地を含めて9階、10階の2棟、74戸の予定だが、大上戸川下流のこの一帯は農地もまとまって残っており、静かな住宅地である。高層ビルにより周辺環境が大きく変わることへの地域住民の不安も大きい。災害時など安全面から考えても、本来、本市にこのような高